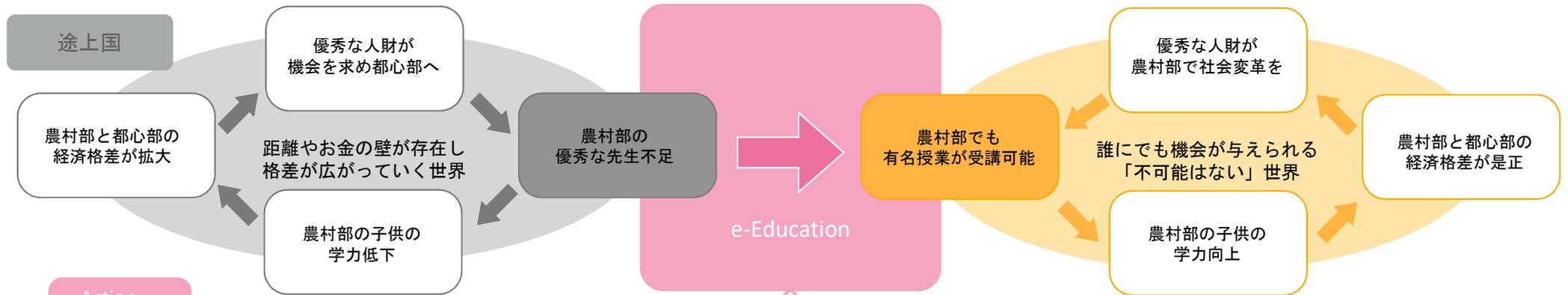


e-Educationは「最高の授業を世界の果てまで届ける」をミッションに掲げ、貧しい子どもたちの夢を応援する映像教育を提供しています。

Vision

開発途上国における学習機会に恵まれない人々が、
夢や想いを実現し、自分に誇りを持って生きていけるようになる世界



Action



① 途上国の現地ニーズを調査



② 有名講師・先生への協力依頼



③ 現地の仲間と共に映像教材作成



④ 貧しい子供へ映像教育を提供



⑤ 目標（大学進学・高校卒業）を達成

Voice（周囲からの反応）



[e-Education 2010年受講生]
ヘラル
(ダッカ国立大学合格)

e-EducationのDVD授業の良さは、最高の先生の授業をいつでも・何回でも受けることができます。昼間働かなくてはならない時でも、DVDのおかげで勉強することができ、憧れのダッカ大学に合格することができました！



[e-Education 2010年受講生]
ヒラ
(ジョゴンナ国立大学合格)

私はe-Educationが大好きです。絶対受けられないと思っていた有名予備校の先生の授業を無料で受けることができ、あきらめかけていた大学受験に挑戦しようと思えました。本当にありがとうございます！

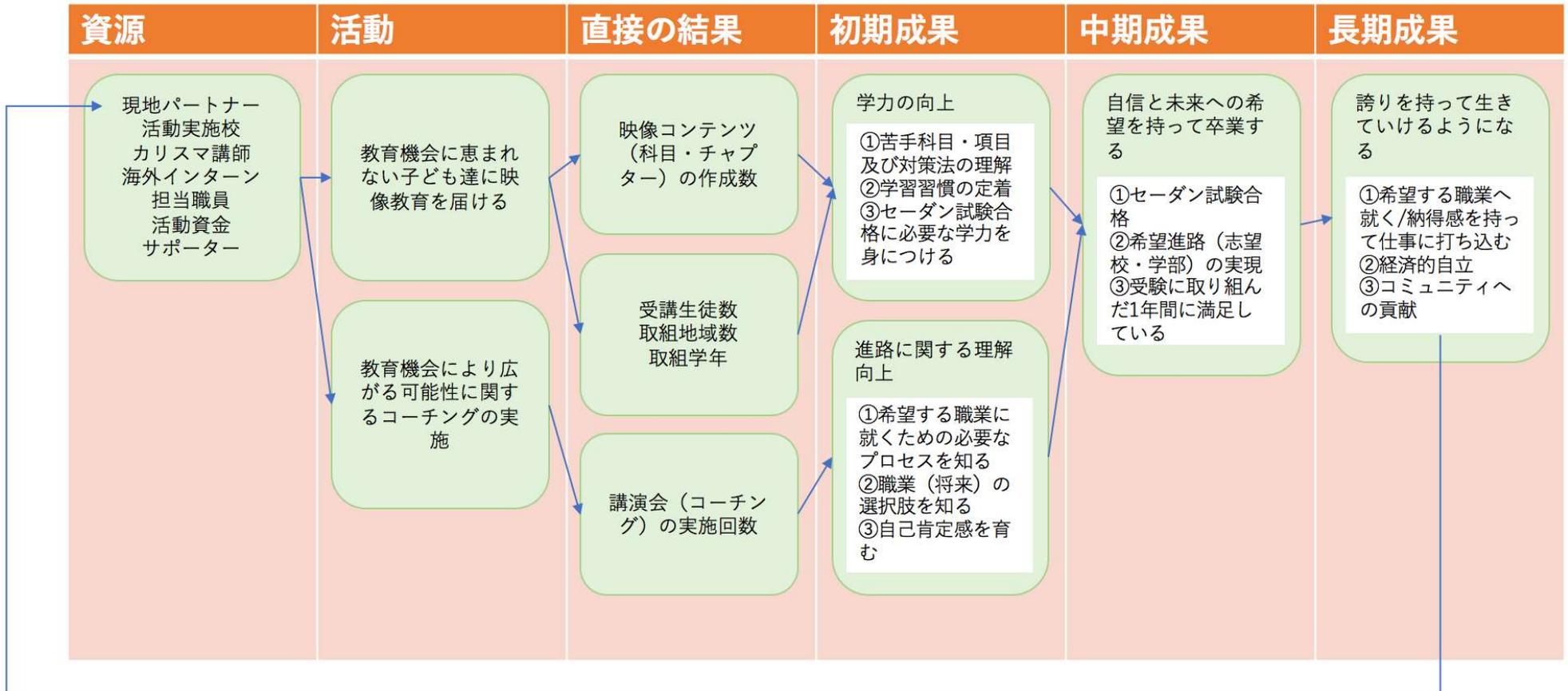


[e-Education 現地プロジェクトリーダー]
マヒン

僕自身、貧しい農村出身であり、村の教育格差を何とか解決したいと思っていましたが、その方法が分かりませんでした。e-EducationのDVD授業はバングラデシュの人々にとって教育革命です。e-Educationに出会って本当に良かったです。

ロジックモデル (e-Education)

～ミャンマープロジェクトの事例～



◆指標化についての補足

<初期成果>

- ・学力は、毎月実施する「到達度テストの点数」で測定。
- ・進路に関する理解度は、「『希望職種』『進路』『必要な学力』について、第1希望から第3希望まで正しく理解している生徒の割合」で測定。

<中期成果>

- ・セーダン試験については、「合格者数」及び「合格率」で測定。
- ・希望進路については、第一志望の大学・学部への進学「達成者数」及び「達成率」で測定。
- ・「受験に取り組んだ1年間に満足している」については、現状対象とせず、2018年度以降の指標化を目指す。

<長期成果>

- ・「誇りを持って生きていけるようになる」については、現状対象とせず、2018年度以降の指標化を目指す。